

令和3年度における新型コロナウイルス感染症対策事業の状況

※赤字の事業は、特記すべきものとして、詳細資料を合わせて掲載しております。

(単位：千円)

事業名	概要	事業費	財源内訳				一般財源
			国		府・その他	地方債	
			補助金等	地方創生臨時交付金			
1 生活支援対策		310,137	243,883	66,203	0	0	51
住民税非課税世帯等への臨時特別給付金	住民税非課税世帯への特別給付金の支給【国事業】	241,700	241,700				0
地域内消費拡大事業	プレミアム商品券の発行	65,593		65,593			0
新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金給付事業 生活困窮者自立支援事業 くらしの資金貸付事業	低所得の世帯への支援金給付【国事業】、住宅確保給付金の支給、くらしの資金貸付拡大	2,234	2,183				51
コロナ感染自宅療養者支援事業	コロナ感染自宅療養者への生活応援バックの支給	610		610			0
2 子育て支援・教育環境充実対策		245,453	222,933	19,111	0	0	3,409
子育て世帯への臨時特別給付金事業	子育て世帯へ特別給付金の支給【国事業】	205,245	201,868				3,377
子育て世帯生活支援特別給付金事業	ひとり親世帯、低所得のふたり親世帯へ特別給付金の支給【国事業】	21,066	21,065				1
宮津の新たな学び創造事業 小学校管理・教育振興事業	AI学習ドリル導入、通級指導教室Wi-Fi等のICT環境整備	19,142		19,111			31
3 経営支援対策		187,026	0	185,058	1,966	0	2
新型コロナウイルス対策事業者等緊急支援事業	事業者等への事業継続支援金・月次支援金の給付、新分野への展開や第二創業等に取り組む事業者への支援	117,158		117,158			0
公共交通事業者支援事業	公共交通事業者への事業継続支援、観光列車の改良等KTR利用促進に対する支援	52,797		52,797			0
魅力ある観光地域づくり支援事業	入湯税減収に伴う天橋立観光協会への運営支援	7,100		7,100			0
京都府緊急事態措置協力金事業負担金	緊急事態宣言に伴う休業協力金の支給事務を行う京都府への負担金	3,419		3,419			0
介護従事者負担軽減支援事業	介護サービス事業所が行う従事者の負担軽減対策への支援	2,316		2,316			0
がんばる米農家生産継続支援事業	米価下落の影響を受けた米農家への生産継続支援	2,270		2,268			2
新型コロナウイルス対応資金特別支援事業	新型コロナウイルス対応融資に係る利子補給	1,966			1,966		0
4 新しい生活様式への対応		182,765	57,458	89,307	0	35,000	1,000
関係人口創出・拡大事業	前尾記念クロスワークセンターMIYAZUの整備によるワーケーションの推進等	158,983	57,458	65,525		35,000	1,000
電算管理事業 財産管理事業 農業委員会運営事業	業務効率化システム導入、市有財産台帳及び農地地図の電子化等	10,577		10,577			0
財産管理事業	市民体育館柔剣道場のスポットエアコン移設による指定避難所の環境改善	4,895		4,895			0
シティプロモーション事業	文化・歴史行事等のデジタルコンテンツ制作による情報発信力の強化	4,330		4,330			0
副業・兼業プロ人材活用事業	都市部からの副業・兼業人材の受入	3,980		3,980			0
5 感染防止・健康保持対策		178,766	152,788	14,748	10,798	0	432
新型コロナウイルスワクチン接種事業	ワクチン接種の体制確保、接種実施【国事業】	148,234	147,286		948		0
新型コロナウイルス感染拡大防止事業	公共施設等の感染防止対策	28,022	5,502	12,238	9,850		432
海水浴場管理運営事業	海水浴場における感染防止対策	1,300		1,300			0
健康づくり推進事業	コロナ禍で体力低下が懸念される高齢者等への健康相談体制の充実	1,210		1,210			0
6 経済回復対策		52,373	0	52,373	0	0	0
宮津天橋立観光V字回復推進事業	エール花火、観光キャンペーン等による観光誘客	38,431		38,431			0
魅力ある商いづくり事業	事業者のデジタル化・近代化対応等への支援	5,791		5,791			0
持続可能な観光地域づくり事業	外部人材の活用によるポストコロナを見据えた観光戦略の策定等	5,600		5,600			0
浜町にぎわいづくり推進事業	平面駐車場の区画数増による道の駅の観光客受入体制の強化	2,551		2,551			0
7 その他（市単独のコロナ対策に係る人件費）		4,977	0	4,977	0	0	0
合計		1,161,497	677,062	431,777	12,764	35,000	4,894

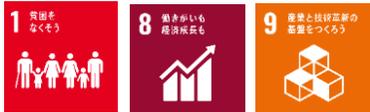
(単位:円)

事業名	プレミアム付き商品券の発行支援 (地域内消費拡大事業)			充実	総計重点 プロジェクト	—		テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり																			
					施策分野	商工業振興																						
R1決算	R2決算	R3当初予算 ※前年度繰越含む	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4予算 ※前年度繰越含む																		
— 千円	2,850 千円	66,150 千円	135,593,000	65,593,000	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	70,000 千円																		
					65,593,000				0																			
実施前の方針等(予算説明資料から転記)				実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容																								
背景・経緯	新型コロナウイルス感染症の再拡大により、幅広い業種において売上が減少するとともに、市民生活に大きな影響が生じている。			事業実績	■プレミアム付き商品券の発行 65,593,000円 ○プレミアム付き商品券の概要 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td>発行内容</td> <td>商品券13,000円分を10,000円で販売(プレミアム率30%) 発行総額2億6,000万円(2万セット)</td> </tr> <tr> <td>商品券の内容</td> <td>2種類の額面1,000円券を13枚1セットとする ・個店限定券(5,000円):店舗面積1,000㎡を超える小売店舗を除く店舗で使用 ・全店共通券(8,000円):全ての店舗で使用</td> </tr> <tr> <td>購入制限等</td> <td>一人あたり3セット(3万円)まで購入可能 ※市民に限り同居家族及び同居以外の市民1人分の代理購入可能</td> </tr> <tr> <td>販売期間</td> <td>令和3年4月3日(土)～4月23日(金) ※21日間で完売</td> </tr> <tr> <td>販売方法</td> <td>先行販売(4/3～4/4):市民体育館、日置小学校体育館 市内販売(4/5～):宮津商工会議所、さとう宮津店、市民体育館、みやづ歴史の館、市内郵便局(6か所)</td> </tr> <tr> <td>有効期間</td> <td>令和3年4月3日(土)～7月4日(日)</td> </tr> <tr> <td>取扱店舗</td> <td>本事業の趣旨に賛同した269事業所(市内311店舗)</td> </tr> <tr> <td>回収額</td> <td>259,443千円(回収率:99.79%)</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>お楽しみ抽選会の実施(地元産品など68品) 商品券利用者に対する店舗独自の特典、サービスの実施(87事業所)</td> </tr> </table>						発行内容	商品券13,000円分を10,000円で販売(プレミアム率30%) 発行総額2億6,000万円(2万セット)	商品券の内容	2種類の額面1,000円券を13枚1セットとする ・個店限定券(5,000円):店舗面積1,000㎡を超える小売店舗を除く店舗で使用 ・全店共通券(8,000円):全ての店舗で使用	購入制限等	一人あたり3セット(3万円)まで購入可能 ※市民に限り同居家族及び同居以外の市民1人分の代理購入可能	販売期間	令和3年4月3日(土)～4月23日(金) ※21日間で完売	販売方法	先行販売(4/3～4/4):市民体育館、日置小学校体育館 市内販売(4/5～):宮津商工会議所、さとう宮津店、市民体育館、みやづ歴史の館、市内郵便局(6か所)	有効期間	令和3年4月3日(土)～7月4日(日)	取扱店舗	本事業の趣旨に賛同した269事業所(市内311店舗)	回収額	259,443千円(回収率:99.79%)	その他	お楽しみ抽選会の実施(地元産品など68品) 商品券利用者に対する店舗独自の特典、サービスの実施(87事業所)
	発行内容	商品券13,000円分を10,000円で販売(プレミアム率30%) 発行総額2億6,000万円(2万セット)																										
商品券の内容	2種類の額面1,000円券を13枚1セットとする ・個店限定券(5,000円):店舗面積1,000㎡を超える小売店舗を除く店舗で使用 ・全店共通券(8,000円):全ての店舗で使用																											
購入制限等	一人あたり3セット(3万円)まで購入可能 ※市民に限り同居家族及び同居以外の市民1人分の代理購入可能																											
販売期間	令和3年4月3日(土)～4月23日(金) ※21日間で完売																											
販売方法	先行販売(4/3～4/4):市民体育館、日置小学校体育館 市内販売(4/5～):宮津商工会議所、さとう宮津店、市民体育館、みやづ歴史の館、市内郵便局(6か所)																											
有効期間	令和3年4月3日(土)～7月4日(日)																											
取扱店舗	本事業の趣旨に賛同した269事業所(市内311店舗)																											
回収額	259,443千円(回収率:99.79%)																											
その他	お楽しみ抽選会の実施(地元産品など68品) 商品券利用者に対する店舗独自の特典、サービスの実施(87事業所)																											
目的・目標	低調基調が続く市内消費の喚起・拡大を図るとともに、市民生活支援を行うため、市内で利用できるプレミアム付き商品券を発行する。			成果	商品券を契機とした地域内の消費喚起・拡大による市内事業所の経営支援を行うとともに、プレミアム率の付与による市民の家計負担の軽減を図ることができた。																							
期待される効果等	地域内の消費喚起及び家計への支援に資する。				課題・検証	新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中で、引き続きの市内事業所支援、市民の生活支援を行う必要がある。																						
 				担当部署	産業経済部 商工観光課 商工係	TEL	0772-45-1663	44																				

(単位:円)

事業名	コロナ感染自宅療養者支援事業			新規	総計重点プロジェクト	—			テーマ別戦略	健康でいきいきと幸せに暮らせるまちづくり																				
					施策分野	健康・医療																								
R1決算	R2決算	R3当初予算	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4予算																				
— 千円	— 千円	— 千円	1,000,000		610,000	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	※前年度繰越含む 200 千円																			
					610,000					0																				
実施前の方針等(予算説明資料から転記)				実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容																										
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ■宮津市の感染者状況 (R3. 9. 17時点) <ul style="list-style-type: none"> ・感染者累計 75例 上記のうち、令和3年8月20日以降に25例が確認 (第5波による感染拡大) ■感染者の療養状況 (丹後保健所管内・R3. 8. 31時点) <ul style="list-style-type: none"> 自宅療養74人、入院療養18人 			事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ■対象者 コロナ感染者として保健所から自宅療養を要請された方の属する世帯 ■支給品 3日分程度の食品等を1セットとして支給 ※単身世帯1セットまで、複数世帯2セットまで ■実績 63世帯・122セット支給 ■委託料 610,000円 ※5,000円/セット (配送料等込み) <table border="1"> <tr> <td></td> <td>9月</td> <td>10月</td> <td>11月</td> <td>12月</td> <td>1月</td> <td>2月</td> <td>3月</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>2</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>0</td> <td>10</td> <td>54</td> <td>56</td> <td>122</td> </tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> ■支給品 丹後米(精米)2kg(ご飯付レトルト具材)、レトルト具材、カップ麺、味噌汁、ボックスティッシュ、子ども用食品 その他、要望に合わせ赤ちゃん用おむつや消毒液、飲料やトイレトペーパーなどを上記標準パッケージの内容物と入れ替えて配送 									9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	合計	2	0	0	0	10	54	56	122
		9月	10月		11月	12月	1月	2月	3月	合計																				
合計	2	0	0	0	10	54	56	122																						
目的・目標	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い自宅療養者が増加している中で、食品等を支給することで、行動制限がある自宅療養期間中の生活を支援する。			成果	コロナに感染し自宅療養中に感じる様々な不安のうち、食の不安を解消できた。																									
期待される効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染者の自宅療養期間中の生活支援 ・感染拡大防止 				課題・検証																									
担当部署				健康福祉部健康・介護課健康増進係	TEL	0772-45-1624			33																					

事業名	売上が減少した事業者への支援 ポストコロナ・ウィズコロナの経済社会に対応する事業者への支援 (新型コロナウイルス対策事業者等緊急支援事業)			充実	総計重点プロジェクト	—	テーマ別戦略	—							
					施策分野	—									
R1決算	R2決算	R3当初予算 ※前年度繰越含む	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4予算					
— 千円	55,001 千円	85,000 千円	118,995,000		117,158,000	国庫支出金	府支出金	市 債	その他		一般財源	— 千円			
— 千円				55,001 千円	85,000 千円	118,995,000	117,158,000			0	— 千円				
実施前の方針等(予算説明資料から転記)					実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容										
背景・経緯	新型コロナウイルス感染症の影響により地域経済に打撃 ・国において月次支援金を実施(緊急事態措置等により売上減少の事業所を支援) ・一方で、ポストコロナ・ウィズコロナに対応するため、新分野展開、業態転換、事業・業種転換や事業規模の拡大等に取り組む事業者も新たに出てきているところ。			事業実績	■小規模事業者等事業継続一時・月次支援金 1,011件 113,138,000円 新型コロナウイルス感染症の拡大による影響を大きく受けた事業者等の事業継続を支援するため、使途を限定しない支援金を支給した。										
	【宮津市事業継続一時・月次支援金】 緊急事態宣言等に伴う飲食店の時短営業や不要不急の外出・移動の自粛により影響を受け、売上が減少した中小事業者等に対する事業継続を支援するため、支援金を支給する。 【新型コロナウイルス対策事業者等緊急支援事業】 コロナ禍の厳しい地域経済環境の中で、新分野への展開や第二創業等事業の再構築に取り組む意欲のある事業者の投資をしっかりと支援し、ポストコロナ・ウィズコロナの経済社会の変化への対応を推進する。				<table border="1"> <tr> <td>対象者</td> <td>緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・時短営業や外出自粛等により影響を受け、売上が減少※した中小事業者 (市税滞納者は除く。月次支援金は時短協力金支給対象者対象外 ※一時支援金：令和3年1～3月のいずれかの月で売上が30%以上減少 ※月次支援金：令和3年4～6月、8～9月の各月ごとに売上が30%以上減少)</td> </tr> <tr> <td>支援額</td> <td>一時支援金：前年又は前々年の対象期間(3か月間)の売上合計 — 令和3年の対象月の売上×3 (上限 中小法人等：40万円 個人事業者等：20万円) 月次支援金：前年又は前々年の対象月の売上 — 令和3年の対象月の売上 (上限 中小法人等：10万円/月 個人事業者等：5万円/月)</td> </tr> <tr> <td>実績</td> <td>1,011件 113,138千円 一時支援金 259件 66,437千円 月次支援金 752件 46,701千円</td> </tr> </table>							対象者	緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・時短営業や外出自粛等により影響を受け、売上が減少※した中小事業者 (市税滞納者は除く。月次支援金は時短協力金支給対象者対象外 ※一時支援金：令和3年1～3月のいずれかの月で売上が30%以上減少 ※月次支援金：令和3年4～6月、8～9月の各月ごとに売上が30%以上減少)	支援額	一時支援金：前年又は前々年の対象期間(3か月間)の売上合計 — 令和3年の対象月の売上×3 (上限 中小法人等：40万円 個人事業者等：20万円) 月次支援金：前年又は前々年の対象月の売上 — 令和3年の対象月の売上 (上限 中小法人等：10万円/月 個人事業者等：5万円/月)
対象者	緊急事態宣言又はまん延防止等重点措置に伴う飲食店の休業・時短営業や外出自粛等により影響を受け、売上が減少※した中小事業者 (市税滞納者は除く。月次支援金は時短協力金支給対象者対象外 ※一時支援金：令和3年1～3月のいずれかの月で売上が30%以上減少 ※月次支援金：令和3年4～6月、8～9月の各月ごとに売上が30%以上減少)														
支援額	一時支援金：前年又は前々年の対象期間(3か月間)の売上合計 — 令和3年の対象月の売上×3 (上限 中小法人等：40万円 個人事業者等：20万円) 月次支援金：前年又は前々年の対象月の売上 — 令和3年の対象月の売上 (上限 中小法人等：10万円/月 個人事業者等：5万円/月)														
実績	1,011件 113,138千円 一時支援金 259件 66,437千円 月次支援金 752件 46,701千円														
目的・目標				成果	■新型コロナウイルス対応事業者緊急支援事業補助金 8件 4,020,000円 ポストコロナ・ウィズコロナに対応するため、新分野展開、事業・業種転換や事業規模の拡大等に取り組む市内の事業者に対して、事業実施に要する経費の一部を支援した。 新型コロナウイルス感染症により打撃を受けた市内事業所等の事業継続に向けた支援を行うことで、地域経済力・雇用の維持に努めた。										
期待される効果等	使途を限定しない支援金を支給することにより、売上が減少した中小事業者等に対する事業継続に資することができる。 ・コロナ禍における厳しい経営環境からの脱却を目指す企業の支援 ・市内事業所の事業継続に対する支援の充実 ・ポストコロナ・ウィズコロナに対応した新しい事業の創出			課題・検証	引き続き、新型コロナウイルスの影響を受けて経営状況が悪化した市内事業所の経営継続・安定化に努める必要がある。										
				担当部署	産業経済部 商工観光課 商工係	TEL	0772-45-1663	41							



事業名	公共交通事業者への支援 (公共交通事業者支援事業)			継続	総計重点 プロジェクト	—		テーマ別戦略	安全・安心に生活でき、 環境にやさしいまちづくり	
					施策分野	公共交通				
R1決算	R2決算	R3当初予算 ※前年度繰越含む	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4当初予算
— 千円	58,192 千円	8,511 千円	53,266,000		国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	— 千円
実施前の方針等(予算説明資料から転記)				実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容						
背 景 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・ R2.3 新型コロナウイルス感染症の流行による不要不急の移動自粛の動きが広まる ・ R2.4.20 鉄道「丹後あかまつ号」、特急の一部運休 ・ R2.4.27 タクシー営業縮小(営業時間:22時まで、稼働台数:約半減) ・ R2.6.19 全国の移動自粛解除 【鉄道】WILLER TRAINS(株) R2.3月~R2.6月:運輸収入67%減 【タクシー】日本交通(株)宮津営業所 R2.3月~R2.6月:運送収入52%減			事業実績	■京都丹後鉄道の基盤強化及び魅力創出による利用促進への支援(KTRへの支援) 8,042,413円 【令和2年度分 21,000,000円 令和3年度繰越分 8,042,413円】 強靱な基盤整備及び新たな魅力創出による、安定運行と利用促進を図る取り組みを支援 ○実施内容 ・マクラギのPC化、車内補充券発行機の導入、観光列車リニューアル等 ※京都府、兵庫県及び沿線5市2町協調支援:全体支援額236,158,628円 ■交通事業者への事業継続支援 44,755,000円 ○鉄道事業者への支援(WILLER TRAINS(株))41,755,000円 ・第1回目(R2.12~R3.2分)12,176千円 ※全体支援額108,470千円 ・第2回目(R3.3~R3.10.21分)29,579千円 ※全体支援額263,514千円 ※京都府、兵庫県及び沿線5市2町による協調支援 全体支援額371,984千円 ○タクシー事業者への支援(日本交通(株)宮津営業所)3,000,000円 250千円/台×12台(宮津区域担当台数) ※宮津市事業継続月次支援金の支給額を準用 対象月:4月~6月、8月~9月の5月(緊急事態宣言発令期間) 一台あたりの支援額=50千円(個人事業者)×5月=250千円/台					
	目 的 目 標	地域の公共交通は、国の緊急事態宣言に伴い全国的な移動自粛措置がとられる中においても、地域の移動手段として機能維持されてきたが、需要減に伴う減収により財務面での事業存立基盤が揺らいでいる状況から交通事業者へ運行支援するもの。			成果	・京都丹後鉄道への基盤強化等の支援により、安定運行を確保し、旅客利便性を向上 ・コロナ禍で利用者が減少する中、交通事業者の撤退はなく、地域の輸送サービスを維持 [第7次宮津市総合計画 KPI] ■公共交通利用者数 R3目標:152万人 ⇒ R3実績:133.8万人				
期 待 される 効果等	■地域鉄道等の安定確保 [宮津市まち・ひと・しごと創生総合戦略KPI] ・京都丹後鉄道利用者数 R2:200万人(R1:158万人)			課 題 検 証	一時的な支援だけではなく、普段から公共交通を利用してもらえるよう、モビリティマネジメント等、利用促進に係る取組を実施することで、地域公共交通の確保維持を図ることが必要。					
				担当部署	企画財政部 企画課 企画政策係	TEL	0772-45-1664		36	



(単位:円)

事業名	介護従事者の負担軽減対策 (介護従事者負担軽減支援事業)			新規	総計重点 プロジェクト	—		テーマ別戦略	健康でいきいきと幸せ に暮らせるまちづくり				
	R1決算	R2決算	R3当初予算 ※前年度繰越含む		R3最終予算	R3決算額		財 源 内 訳					
						国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	R4予算 ※前年度繰越含む		
— 千円		— 千円		4,330 千円		9,130,000		2,316,000				0	4,800 千円
実施前の方針等(予算説明資料から転記)						実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容							
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> 現在、高齢化の進行により介護ニーズが増加する一方、介護人材の不足が大きな課題となっている。 こうした中、新型コロナウイルス感染症の発生により、クラスター感染のリスクが大きい介護サービス事業所においては、感染防止対策を含め、従事者の精神面・肉体面での負担が非常に大きいものとなっている。 				事業実績	<p>■介護ロボット等導入支援事業補助金 2,316,000円</p> <p>介護ロボット、介護ロボット通信機器やICT導入に要する経費を支援。</p> <ul style="list-style-type: none"> 補助率 4分の1又は8分の1 ※ 京都府の補助制度(補助率2分の1又は4分の3)も併せて活用する場合の法人負担は、4分の1又は8分の1となる。 実績 3法人7サービス事業所(特養、短期入所、訪問介護等) 内容 見守り支援システム、移乗アシスト機器、モバイル端末等 							
目的・目標	介護サービスに従事する従事者の負担軽減や業務効率化を図るための介護ロボットやICTの導入経費に対し補助を行い、従事者及び介護保険事業所への支援を行う。				成果	見守り支援システムの導入により、特別養護老人ホームでの夜間巡回の回数を減らすことができるなど、従事者の負担軽減につながっている。							
期待される効果等	コロナ禍における介護サービス従事者への負担軽減による介護サービス提供の継続				課題・検証	事業所のニーズに応じ、引き続き従事者の負担軽減と業務の効率化を支援していく必要がある。							
						担当部署	健康福祉部 健康・介護課 介護給付係	TEL	0772-45-1619	35			



(単位:円)

事業名	がんばる米農家生産継続支援事業			新規	総計重点プロジェクト	—	テーマ別戦略	地域経済力が高まるまちづくり		
					施策分野	農林水産業振興				
R1決算	R2決算	R3当初予算	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4予算
— 千円	— 千円	— 千円	3,000,000		2,270,100	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
実施前の方針等(予算説明資料から転記)					実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容					
背景・経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍の外出需要の落ち込みに伴い全国的に米価が下落 ・水稻生産農家の所得が大きく減少し、生産意欲が減退 			事業実績	<p>■がんばる米農家生産継続支援 2,270,100円</p> <p>コロナ禍に伴う米価下落の影響を受けた農家に対して、次期の水稻作付けを支援するため、緊急的に支援金を交付した。</p> <p>○交付対象者数 68人 ○交付額 2,270,100円</p>					
目的・目標	コロナ禍に伴う米価下落の影響を受けた農家の水稻生産継続を緊急的に支援する。			成果	交付対象者全員が令和5年産の水稻生産を継続した。					
期待される効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・農家の水稻生産継続 			課題・検証	農業経営の維持・発展に向け、引き続き、担い手確保対策等の推進が必要。					
					担当部署	産業経済部 農林水産課 農林水産係	TEL	0772-45-1626	40	



事業名	行政手続き等のデジタル化 (電算管理事業)			充実	総計重点 プロジェクト	—				テーマ別戦略	—	
					施策分野	—						
R1決算	R2決算	R3当初予算 ※前年度繰越含む	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4予算		
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源			
— 千円	8,999 千円	11,500 千円	10,019,000	9,400,050	9,400,050				0	— 千円		
実施前の方針等(予算説明資料から転記)				実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容								
背 景 ・ 経 緯	<ul style="list-style-type: none"> ・R2.4: 新型コロナウイルス感染症に係る緊急事態宣言の全国への拡大 ・R2.5: 緊急事態宣言の解除及び新たな生活様式の提示 ・R2.6: 国の第2次補正予算可決成立及び全国の移動自粛解除 ・R2.7: 規制改革推進会議開催(書面規制、押印、対面規制の見直しについてとりまとめ) ・R2.12: 地方公共団体における押印廃止マニュアルの策定(内閣府) 			事業実績	■行政手続きのデジタル化ほかDXの推進 9,400,050円 ○RPAの導入 ライセンスの購入及びRPAシナリオを作成し、3業務に導入した。 ○オンライン申請の拡充 ・施設予約: 公共施設予約案内システムを導入し、5施設で利用申込をオンライン化 ・申請手続: 京都府・市町村共同開発システムの電子申請システムを活用し、住民健診や人間ドックの申し込み等をオンライン化。 ○電子決裁的フローの導入 既存のグループウェアシステムを活用し、簡易な文書等は電子データでの決裁処理に移行。 ○DX推進本部の設置							
	目 的 ・ 目 標	新しい生活様式に対応した、書面規制、押印、対面規制の見直しの取組として公共施設の予約受付等をオンライン化するとともに電子決裁・RPAの導入により、市民サービスを向上を図る。			成 果	RPA導入ほか内部事務のデジタル化により、2,400時間/年の業務時間を創出。						
期 待 される 効果等	<ul style="list-style-type: none"> ・公共施設等の利用申込のオンライン手続き(24h)ができるなど市民の利便性が向上する。 ・事務処理の効率化・迅速化により、市民の利便性の向上につながるとともに、職員人件費等の削減(4,200千円/5年)を見込める。 			課 題 ・ 検 証		職員全体のデジタル人材育成を進める必要がある。						
					担当部署	総務部 総務課 情報推進係	TEL	0772-45-1602	48			

(単位:円)

事業名		福祉施設の感染防止対策の強化 (新型コロナウイルス感染拡大防止事業)		充実	総計重点 プロジェクト	—		テーマ別戦略	健康でいきいきと幸せ に暮らせるまちづくり	
					施策分野	高齢者福祉				
R1決算	R2決算	R3当初予算 ※前年度繰越含む	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4予算 ※前年度繰越含む
					国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源	
— 千円	3,090 千円	5,973 千円	12,593,000	7,288,000		7,288,000				5,300 千円
実施前の方針等(予算説明資料から転記)				実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容						
背景 経緯	<ul style="list-style-type: none"> ・R2.7.14:京都府地域密着型サービス等整備等助成事業補助金交付要綱の改正により感染症対策(簡易陰圧装置、ゾーニング等)が対象に追加 ・R3.4.30:特別養護老人ホーム青嵐荘、マ・ルート等に簡易陰圧装置を整備 			事業実績	<p>■介護施設等における感染拡大防止設備の整備支援 7,288,000円</p> <ul style="list-style-type: none"> ○簡易陰圧装置の設置 5,973,000円 【施設等】 <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム 青嵐荘 ・認知症対応型共同生活介護 グループホームせいらん ・特別養護老人ホーム マ・ルートエルダータウン ○ゾーニング及び家族面会室の整備 1,315,000円 従来型個室・多床室のゾーニング整備及び非感染の入所者が安全に家族等と面会できるよう、相互接触を防止(動線の分離及び間仕切り)するための2方向から出入り可能な面会室の整備 【施設等】 <ul style="list-style-type: none"> ・特別養護老人ホーム 青嵐荘 ・養護老人ホーム 成相山青嵐荘 					
目的 目標	介護施設等において、感染拡大を防止するため、感染者と非感染者を分離するゾーニング整備等を行う。 (京都府の地域密着型サービス等整備等助成事業補助金の内示に伴うもの)			成果	簡易陰圧装置の設置、ゾーニング及び安全性の高い面会室を整備することで、コロナ禍における感染拡大リスクの軽減と安全安心な家族面会の実現を図った。					
期待される効果等	ゾーニング及び安全性の高い面会室の整備により、感染拡大のリスクが軽減される。			課題 検証						
				担当部署	健康福祉部 社会福祉課 地域福祉係	TEL	0772-45-1618	30		

(単位:円)

事業名	宮津天橋立観光V字回復に向けた誘客推進 (宮津天橋立観光V字回復推進事業)			充実	総計重点 プロジェクト	—		テーマ別戦略	地域経済力が高まるま ちづくり	
					施策分野	観光振興				
R1決算	R2決算	R3当初予算	R3最終予算	R3決算額	財 源 内 訳					R4予算
— 千円	35,185 千円	— 千円	78,651,000		38,431,232	国庫支出金	府支出金	市 債	その他	一般財源
					38,431,000				232	
実施前の方針等(予算説明資料から転記)				実績、成果等(決算説明)・過去の議会からの意見及びその対応内容						
背 景 ・ 経 緯	<p>・新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、観光入込客が大幅に減少し、観光業をはじめとして地域経済は大変厳しい状況となっている。</p> <p>・一方、令和3年9月30日をもって、緊急事態宣言等が全面解除され、感染拡大への警戒を続けながら社会経済活動を進めていくこととされたところ。</p> <p>【令和3年度の宮津市の観光誘客対策の状況】</p> <p>① 7月～10月 宮津天橋立エール花火の打ち上げ</p> <p>② 10月～12月 宿泊・飲食割引キャンペーンの実施</p>			事業実績	<p>■宮津観光エール花火の打上げ支援 5,000,000円</p> <p>市内宿泊者への満足度向上を図るとともに、既存イベントや観光支援キャンペーンなどと連携を図りながら観光誘客に繋げる花火の打上げを支援した。</p> <p>○実施主体：天橋立観光協会</p> <p>○実施期間：7月22日～10月30日の土日祝日等</p> <p>※緊急事態宣言期間(8/20～9/30)は中止(延期)</p> <p>○実施地区：宮津湾、天橋立、田井において、延18回打上げ</p> <p>■緊急事態宣言解除後の観光誘客に向けた取組支援 33,431,232円</p> <p>早期の観光需要の回復とリピーター確保に向け、オール宮津の推進体制「GO TO MIYAZUタスクフォース」が実施する観光誘客等の取組を支援した。</p> <p>○実施主体：GO TO MIYAZUタスクフォース</p> <p>→構成団体：宮津市、天橋立観光協会、宮津商工会議所、宮津天橋立観光旅館協同組合、旅行会社など</p> <p>○事業内容：宮津市教育旅行支援キャンペーン(教育旅行に対して費用の一部を支援)</p> <p>期間：R3.9.1～R4.2.28 利用総額：2,775,000円(件数：25校)</p> <p>宮津天橋立旅得キャンペーン(宿泊クーポン+地域クーポン)</p> <p>期間：R3.10.22～R3.12.31 利用総額：20,144,000円(消化率：83%)</p> <p>宮津天橋立「カニぶり」キャンペーン(宿泊クーポン+地域クーポン)</p> <p>期間：R3.12.22～R4.2.28 利用総額：10,512,000円(消化率：31%)</p>					
	目 的 ・ 目 標	<p>観光誘客による地域経済の再生を図るため、天橋立観光協会が行う観光エール花火の打上げ等に支援を行い、宿泊客の満足度向上と滞在時間の延長を図るとともに緊急事態宣言の解除後の速やかな観光回復を図るため、国・府施策とも連携しながら効果的な観光誘客の取組みを支援する。</p> <p>本市の冬の味覚「カニ」「ぶり」のPRと「食」のリピーターづくりを図り、「ポストコロナ」を見据えた効果的な観光誘客、事業者支援を図る。</p>			成果	<p>観光関連事業者と連携した観光キャンペーンを実施したことにより、コロナ禍による観光入込客の落込みを最小限に抑えることができた。</p> <p>※年間を通じて緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置が発令されたこと及び海外からの渡航禁止措置により、観光入込客数は前年度より減少</p> <p>[第7次宮津市総合計画 KPI]</p> <p>■観光交流人口 R3目標：321万人 ⇒ R3実績：169万人</p> <p>■観光宿泊客数 R3目標：56万人 ⇒ R3実績：30万人</p> <p>■外国人観光宿泊客数 R3目標：4万人 ⇒ R3実績：3百人</p> <p>■観光消費額 R3目標：89億円 ⇒ R3実績：57億円</p>				
期 待 される 効果等	<p>・観光誘客による地域内消費の拡大と地域経済の再生</p>			課 題 ・ 検 証	<p>・観光入込客数の減少抑制に一定の効果はあったものの、キャンペーン時期にまん延防止等重点措置が発令されるなど、キャンペーンの消化率は芳しくなかった。</p> <p>・キャンペーン等をより適切な時期に実施することにより、より効果的な誘客に努める。</p>					
				担当部署	産業経済部 商工観光課 観光係	TEL	0772-45-1625	43		

